



「総合防災訓練」

生活指導部防災担当 吉田 大樹

今年度は、9月9日（水）に「大規模災害」を想定し、全学年を対象とした総合防災訓練を一日かけて実施しました。総合防災訓練では、合計7つの訓練に取り組みました。

防災学習では、金町消防署の方による講演やクイズを通して「自助について」や「災害時の正しい行動」について学びました。また、金町消防署の方々の指導の下、初期消火訓練と心肺蘇生訓練を実施しました。訓練用の消火器やAEDを実際に使用することで、緊急時に落ち着いて対応するための知識や技能を身に付けるとともに、防災意識を高めることができました。

避難所及び帰宅支援ステーションの設営訓練では、災害用トイレや寝床作り、飲料水の運搬を行いました。また、備蓄品利用訓練では、非常食（ライスクッキー）を試食しました。生徒たちは、災害用トイレを実際に組み立てたり、座ってみたりする中で「組み立てるのも難しい」「思ったより狭い」などの感じたことを生徒同士で話し合う姿も見られました。実際に体験することで、避難所での生活をより具体的にイメージする機会となりました。

一日の総合防災訓練を通して、大規模災害発生時の行動や心構え、自助と共助の大切さについて理解を深めることができました。今後も避難訓練や安全指導を継続し、有事の際に自ら考え、行動できる力を育んでいきます。また、引き渡し訓練では、御多用の中、御協力いただきありがとうございました。



学校便りは音声でも確認できます。



学校便りの配布時期と学校サイト掲載日は前後する場合があります。

「清掃技能検定」

清掃班担当 中條 孝美

令和8年7月29日（水）、第38回都立知的障害特別支援学校清掃技能検定が葛飾特別支援学校で開催され、本校からも清掃班の生徒が参加しました。他校の生徒と一緒に検定を受け、東京ビルメンテナンス協会の方々や他校の教員が審査員を務める緊張感のある中、生徒たちは待ち時間に作業ファイルで手順を確認するなどして本番に臨みました。検定では、一つ一つの作業を丁寧に進め、最後まで真剣に取り組む姿が見られました。検定後には審査員から講評をいただき、自分の良かった点や今後の課題を知ることができました。今回の経験を今後の作業学習や現場実習、卒業後の就労につなげられるよう、引き続き技能の向上を目指して取り組んでいきます。



「おーぷんはうす～作業班販売～」

教務主任 岡田 哲也

本校では金町駅南口にある「おーぷんはうす金町」の場所をお借りし、毎年、作業学習で製作した製品の販売活動を行っています。今年度も7月に第1回目の販売会を実施し、多くのお客様にお越しいただきました。地域・保護者の皆様には日頃より暖かい御支援を賜り、感謝申し上げます。たくさんのお客様に製品を購入していただけることは、生徒たちにとって大きな励みとなり、作業への意欲や達成感につながっています。11月には今年度第2回目の販売を予定しております。詳細につきましては、10月中旬にホームページに掲載いたしますので、ぜひ御確認ください。皆様の御来店お待ちしております。

